

リコール等情報

リコール情報：Z125 PRO

(2023年3月17日届出)

《印刷用pdfをダウンロード》

リコール届出番号	5294	リコール開始日	令和5年3月17日
不具合の部位(部品名)	方向指示器(シグナルランプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	対象車両の方向指示器(シグナルランプ)において、製造時の部品管理が不十分なため、レンズの熱処理が適切に行われず、レンズにひび割れを生じるものがある。そのため、道路運送車両の保安基準64条の3(方向指示器)に抵触するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、前後左右のシグナルランプのレンズを良品に、ガスケットを新品に交換する。		
発見の動機	社内からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	・ 使用者:ダイレクトメール等で通知する。 ・ 自動車特定整備事業者等:日整連発行の機関誌に掲載する。 ・ 弊社のインターネットホームページのリコール等情報サイトに掲載する。		

型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象 車の台数
2BJ-BR125H	Z125 PRO	BR125H-A17673 ～ BR125H-A22950 令和3年2月24日～令和3年8月25日	2,817
(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 令和3年2月24日～令和3年8月25日	計 2,817台

＜備考＞ リコール対象車の車台番号の範囲には対象とならない車両も含まれている場合があります。

改善箇所説明図

リコール等情報対象車両の検索

車台番号から、対象車両に該当しているか
検索できます

検 索

リコール等情報

改善箇所説明図 Z125 PRO



方向指示器(シグナルランプ)

基準不適合発生箇所

対象車両の方向指示器（シグナルランプ）において、製造時の部品管理が不十分なため、レンズの熱処理が適切に行われず、レンズにひび割れを生じるものがある。そのため、道路運送車両の保安基準 64 条の 3(方向指示器)に抵触するおそれがある。

改善の内容

全車両、前後左右のシグナルランプのレンズを良品に、ガスケットを新品に交換する。

注：  は、交換部品を示す。

識別：改善済車両には、シート下のフレームクロスパイプに白色ペイントを塗布する。

[リコール情報へ戻る](#)